

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額					引当金見返 との相殺額	期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計		
令和4年度	2,028,641,022	-	1,259,214,398	8,580,000	709,479,980	18,000,000	1,995,274,378	-	33,366,644
令和5年度	-	7,739,050,000	3,904,405,325	59,798,569	1,486,105,818	35,900,000	5,486,209,712	143,030,573	2,109,809,715
合計	2,028,641,022	7,739,050,000	5,163,619,723	68,378,569	2,195,585,798	53,900,000	7,481,484,090	143,030,573	2,143,176,359

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

区分	運営費交付金 収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
美術振興事業	2,071,410,957	2,068,770,357	人件費:674,928,916円、業務費:1,393,841,441円
ナショナルコレクション 形成・継承事業	482,930,548	473,255,492	人件費:116,334,849円、業務費:356,920,643円
ナショナルセンター事業	1,570,461,753	1,563,890,391	人件費:545,528,146円、業務費:1,018,362,245円
共通	5,890	5,890	人件費:5,890円
期間進行基準による振替額	1,038,810,575	1,029,501,884	人件費:636,716,254円、業務費:392,785,630円
費用進行基準による振替額	-	-	費用進行基準を採用した事業は無い。
合計額	5,163,619,723	5,135,424,014	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
美術振興事業	8,193,383	工具器具備品 8,193,383	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-		2,051,189,186	美術品・収蔵品 2,050,638,186
ナショナルセンター事業	12,291,859	工具器具備品 7,341,859 ソフトウェア 4,950,000	144,396,612	美術品・収蔵品 107,668,290 図書・資料その他 36,111,822
共通	47,893,327	建築付属設備 47,893,327	-	
合計額	68,378,569		2,195,585,798	

③建設仮勘定見返運営費交付金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	建設仮勘定見返運営費交付金への振替	
	振替額	主な使途
美術振興事業	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-	
ナショナルセンター事業	-	
共通	53,900,000	国立国際美術館歩行者デッキ整備 53,900,000
合計額	53,900,000	

(3)引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
美術振興事業	59,698,782	賞与引当金見返 42,234,676 退職給付引当金見返 17,464,106
ナショナルコレクション 形成・継承事業	21,019,854	賞与引当金見返 10,437,462 退職給付引当金見返 10,582,392
ナショナルセンター事業	33,041,471	賞与引当金見返 28,218,598 退職給付引当金見返 4,822,873
共通	29,270,466	賞与引当金見返 23,852,262 退職給付引当金見返 5,418,204
合計額	143,030,573	

(4)運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
業務達成基準 を採用した業務 に係る分	セグメント		
	美術振興事業	335,341,130	東京国立近代美術館の所蔵作品展・企画展開係業務(51,581,200円)、ウェブサイト整備作業(8,746,100円)、館内設備維持業務(23,142,900円)、国立工芸館の監視カメラHDD交換工事(2,442,000円)、企画展開連業務(8,429,902円)、国立西洋美術館の所蔵作品展・企画展開係業務(16,968,988円)、館報・研究紀要作成(1,968,824円)、館内設備維持業務(30,162,000円)、国立新美術館の熱源蒸気ボイラー更新その他工事(149,600,000円)及び法人本部の理事長裁量経費に係る業務(42,299,216円)が完了できなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	ナショナルコレクション 形成・継承事業	1,592,678,303	計画に基づく美術作品等の収集(1,515,016,687円)、修復(56,080,990円)及び国立工芸館における作品輸送業務(21,580,626円)が完了できなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	ナショナルセンター事業	99,076,007	今期中期目標で示された国立アートリサーチセンターにおける業務(27,617,924円)及び計画に基づく映画フィルム等の収集等(71,458,083円)が完了できなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	共通	116,080,919	東京国立近代美術館における館内設備維持業務(6,413,000円)、分室保存活用計画策定(17,215,000円)、講堂プロジェクター更新(9,900,000円)、旧近衛師団司令部庁舎外壁修繕工事(5,500,000円)、国立工芸館における令和6年能登半島地震復旧工事(1,621,400円)、外壁塗装工事(4,928,000円)、国立映画アーカイブにおける館内整備維持工事等(16,920,719円)、国立国際美術館の歩行者デッキに係る階段等整備工事(29,500,000円)及び国立新美術館の館内整備維持業務(24,082,800円)が完了できなかったが、翌事業年度までに完了できる見込みであり、全額使用予定である。
	小 計	2,143,176,359	
期間進行基準を採用した業務に係る分		-	翌事業年度への繰越額は無い。
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	費用進行基準を採用した事業は無い。
計		2,143,176,359	